

「第1次大村市アウトドア・パークデザイン（案）」に対する パブコメの実施結果について

1. 実施の目的

市内の滞在型観光拠点として、また、アウトドアアクティビティを展開する拠点として、「公園」を中心としたエリアに着目し、「公園」のポテンシャルを活かし、アウトドアを楽しめる環境整備を行うことで、さらに魅力ある施設としていくための方向性や様々な取組を「第1次大村市アウトドア・パークデザイン」としてとりまとめるにあたり、市民等の意見を反映させるため、案に対する意見を募集するもの。

2. 意見募集期間

令和5年10月6日（金）から令和5年10月27日（金）〔22日間〕

3. 実施方法

(1) 下記の場所にて閲覧・配布するとともに、本市ホームページにおいて公表。

また、広報おおむら10月号において、市民意見募集の周知を行った。

〈閲覧・配布場所〉

市役所河川公園課窓口、市民110番情報コーナー、各出張所

(2) 意見の提出方法

意見については、氏名、住所及び連絡先を明記のうえ、市役所河川公園課へ電子メール、ファックス、郵送及び市ホームページ意見投稿フォームによる受付を行った。

4. 意見の提出状況

- | | |
|-----------|------|
| (1) 意見提出数 | 31件 |
| (2) 意見項目 | 86項目 |

【内訳：意見の概要及び件数】

アウトドア・パークデザイン（案）の目次	意見項目	意見割合
はじめに（p2～p4）	0	0%
位置づけ（p5～p8）	0	0%
計画のコンセプト（p9）	0	0%
コンセプトを実現する3つの取組（P10～P14）	66	77%
事業スキームの方向性（P15～P16）	4	5%
その他	16	19%
合 計	86	100%

〈 主な意見 〉

○宿泊機能

- ・インザパークのように、トレーラーハウスやキャビン、グランピングテントなどの宿泊施設を設置してほしい。

○キャンプサイト

- ・ファミリーキャンプエリアとフリーサイトエリア、直火ができるフリーサイトがあれば良い。

○ペット

- ・キャンプエリアはペット同伴となれば良い。

○駐車場

- ・大型駐車場の整備が必要です。

○店舗

- ・佐賀の五ヶ山のようなコンセプトで、モンベルの店舗を展開してほしい。

○温浴施設

- ・登山帰りやキャンプ帰りに立ち寄れる温泉施設がほしい。

○釣り

- ・釣りができる環境を整備してほしい。

○湖面

- ・カヤックやサップが出来るように湖を開放してほしい。

○新たな施設

- ・バギー体験ができる施設を設置してほしい。
- ・乗馬体験ができる施設を作してほしい。

○遊具

- ・湖を渡るジップラインなどの遊具を設置してほしい。

○サイクリング

- ・サイクリングロードの再整備で、MTB などの趣味性の高いアクティビティをプランに取り込めないか。

○全天候型遊具設備

- ・全天候型遊具設備は、有料にしてでもある程度大規模の施設を建設した方が良い。

○民間活力

- ・油山市民の森のような民活手法を活用した長崎県を代表する魅力的な公園整備を期待する。

○その他

- ・今ある自然を破壊しないようにしてほしい。
- ・道路が狭く行楽シーズンに渋滞も発生しており、公園整備前に道路整備が重要と考える。また大型バスが通行できる道路幅も必要です。

市民意見要旨と意見への対応

計画案における「市民意見要旨」と「意見への対応」についてとりまとめます。

凡 例

【区分】

- 1：全天候型遊戯施設 2：宿泊機能 3：遊具 4：キャンプサイト
5：ペット 6：駐車場 7：水辺の広場 8：抑制 9：店舗
10：トイレ、シャワー 11：園路 12：サイクリング
13：温浴施設 14：ブランディング 15：サイン 16：釣り
17：湖面 18：新たな施設 19：イベント 20：民間活力
21：公園管理 22：その他

意見番号	区分	意見（要旨）	本案の関係箇所	対応
①既存施設の再整備（本案P.11）				
1	2：宿泊機能	小さいお子さん連れや動物連れのご家族が泊まれるコテージを整備してほしい。	P.11 ○既存施設の再整備 (新たな機能の検討) 森のロッジ、湖畔のロッジ	ご意見につきましては、実施計画を策定する際に検討させていただきます。
2		森のロッジ付近は、明るい開放的な空間としてほしい。		
3		山林へのソロキャンプ用施設、設備が充実したコテージ及び空調のみのバンガロー施設の設置を要望する。		
4		インザパークみたいな球体テントが良い。		
5		インザパークのように、トレーラーハウスやキャビン、グランピングテントなどの宿泊施設を設置してほしい。		
6		ターゲットとして、子育て世代にフォーカスした【安く楽しく泊まれるアクティビティ施設】に特化した方がよい。	-	本案は、性別や世代を問わず楽しむことのできるアウトドア・アクティビティを推進し、野岳湖エリアの豊かな自然環境や地域資源を活かした拠点づくりを行うことで、子育て世代を含む多様な利用者を選択いただけるような空間となることを目指しています。
7	3：遊具	ユニバーサルデザインの遊具を導入してほしい。	P.11 ○既存施設の再整備 (導入機能) トリム遊具	遊具等の再整備にあたっては、可能な限り、バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進に努めてまいります。
8		高齢者向けの運動遊具を設置してほしい。		
9	4：キャンプサイト	ファミリーキャンプエリアとフリーサイトエリア、直火ができるフリーサイトがあれば良い。	P.11 ○既存施設の再整備 (導入機能) オートキャンプ場	<p>現案では、オートキャンプ場機能の追加のみとしていましたが、ご意見を踏まえ、キャンプ場全体の見直しを検討することとし、次のとおり現案を修正します。</p> <p><現案> オートキャンプ場 (具体例) 既存の駐車場をリノベーションし、オートキャンプ場の機能を追加する。</p> <p><修正後> キャンプ場 (具体例) <u>利用者ニーズに即してキャンプ場を充実させるとともに</u>、既存の駐車場をリノベーションし、オートキャンプ場の機能を追加する。</p>
10		区画割りとフリーのオートサイトを設けて、家族から個人での利用を活性化したらどうか。		
11		高規格の使用料が高いキャンプ場よりも気軽にソロキャンプができるような施設にしてほしい。		
12		車乗り入れが可能なオートキャンプサイトの増設をしてほしい。		
13		湖近くにテントが張れるサイトの拡張整備をしてほしい。	-	現在のところ、キャンプ場の拡張やロザモタ広場のキャンプ場への転用は予定しておりませんが、ご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。
14	備太夫記念館やロザモタ広場周辺の区画もキャンプが出来るようにしてほしい。			
15	5：ペット	キャンプエリアはペット同伴となれば良い。	P.11 ○既存施設の再整備 (新たな機能の検討) ドギーキャンプサイト	本案に記載のとおり、ペットと一緒に宿泊できるサイトの設置などを検討することとしております。詳しくは、実施計画を策定する際に検討いたします。
16	6：駐車場	二次交通の充実より、駐車場の整備等に力を入れたほうが良い。	P.11 ○既存施設の再整備 (導入機能) 駐車場	全体的なスペースに限りがあることなどから、現在のところ、新たな駐車場の整備は予定しておりません。ご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。
17		駐車場の有料化には反対。キャンプ場の料金を上げるか、宿泊者専用駐車場を設け有料化した方がよい。		
18		大型駐車場の整備が必要です。		
19		駐車場の場所と大きさをよく考えてもらいたい。トシランの大会時は駐車場が不足している。		
20	7：水辺の広場	水辺の広場に常設ステージを設置し、各種イベントのメイン会場として利用可能な広場にしてほしい。	-	現在のところ、水辺の広場の他用途への変更は予定しておりませんが、ご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。
21		水辺の広場に日帰りBBQ可能エリアの設備を設置してほしい。		
22	8：抑制	施設の作り込みすぎに思う。	-	本案は、野岳湖公園をさらに魅力ある施設としていくため、新たな機能など検討段階のものを含め、様々な取組を取りまとめたものです。今後の実施に向けては、実施計画を策定する際などにさらなる精査を行ってまいります。
23		グランピング施設はコロナ禍が終わった今では負の遺産になると思われる。		

意見番号	区分	意見(要旨)	本案の関係箇所	対応
24	9:店舗	佐賀の五ヶ山のようなコンセプトで、モンベルの店舗を展開してほしい。	P.11 ○既存施設の再整備 (新たな機能の検討) 儀太夫記念館、管理事務所	ご意見につきましては、実施計画を策定する際の参考とさせていただきます。
25	10:トイレ、シャワー	トイレはもう少し明るくしてほしい。	P.11 ○既存施設の再整備 (導入機能) ユニバーサルトイレ	本案に記載のとおり、老朽化した既存トイレの改修、ユニバーサル化に取り組むこととしております。
26		トイレとシャワーをきれいにリニューアルしてほしい。		
27		キャンプサイトの炊事場やトイレを充実してほしい。		
28		儀太夫会館にシャワー室や更衣室を設けてほしい。	P.11 ○既存施設の再整備 (新たな機能の検討) アクティビティ拠点設備、儀太夫記念館	ご意見につきましては、実施計画を策定する際に検討させていただきます。
29	11:園路	東サイトから炊事棟へのアクセスが悪い	P.11 ○既存施設の再整備 (導入機能) ユニバーサル園路	本案に記載のとおり、老朽化した既存園路の改修、ユニバーサル化に取り組むこととしております。ご意見につきましては、実施計画を策定する際に検討させていただきます。
30		駐車場からサイトまでが遠く、段差が多く不便なため、直連のスロープを整備してほしい。		
31		園路は夜間は常時点灯する誘導灯のようなものがほしい。		
32		野岳湖キャンプ場の湖畔サイトの荷物の搬入が楽に出来るようにしてほしい。		
33		中央サイトへの荷運びが大変不便であることから、運び込みの時だけでも車両が乗り入れできるようにしてほしい。		

②野岳湖公園の価値向上(本案P.12)

34	13:温浴施設	温水シャワー設備(できれば入浴設備)の設置を要望する。	P.12 ○野岳湖公園の価値向上 (新たな機能の検討) 休息施設	ご意見につきましては、実施計画を策定する際に検討させていただきます。
35		滞在型観光拠点にはサウナや温浴施設が必要である。		
36		登山帰りやキャンプ帰りに立ち寄れる温泉施設がほしい。		
37	14:プランティング	全体的なイメージアップをしてほしい。野岳湖公園は心霊スポットとして有名なので、薄暗い印象の場所は近寄らない。	P.12 ○野岳湖公園の価値向上 (新たな機能の検討) プランティング	本案に記載のとおり、野岳湖公園の魅力の向上に取り組んでまいります。
38	15:サイン	駐車場案内板の設置を要望する。	P.12 ○野岳湖公園の価値向上 (新たな機能の検討) サイン	ご意見につきましては、実施計画を策定する際に検討させていただきます。
39		儀太夫会館に市内の飲食店やおすすめの店等が載った冊子や、ショップカードなどを置いて、市内に人を呼び込むようなアピールをした方がよい。		
40		野岳湖から市内の観光施設、飲食施設へ行くことと思える広報や宣伝をしてほしい。		

③森林や湖などの自然や地産品などの地域の強みを活かした体験価値の提供(本案P.13)

41	9:店舗	産地直売所を作り、地元野菜を利用したレンタルBBQで食するなど各施設が連動した楽しみ方の提供を考えてほしい。	P.13 ○森林や湖などの自然や地産品など地域の強みを活かした体験価値の提供 (導入機能) 食の体験	食に関するイベント等の際に、地元産食材を使ったBBQなどに取り組んでまいります。
42	16:釣り	釣りができる環境を整備してほしい。	P.13 ○森林や湖などの自然や地産品など地域の強みを活かした体験価値の提供 (導入機能) 湖面アクティビティ	ご意見を踏まえ、次のとおり現案を修正します。 <修正前> 湖面アクティビティ (具体例)カヤックやサップ体験
43		湖で釣りができるようにしてほしい。レンタルもあればよい。		<修正後> 湖面アクティビティ (具体例)カヤックやサップ体験、 <u>釣り体験</u> 。

意見番号	区分	意見（要旨）	本案の関係箇所	対応
44	17：湖面	釣り用の貸しボートを置いたり、ボートを乗り入れ できる場所や釣り場を整備してほしい。	P.13 ○森林や湖などの自然や地産品など地域の強みを活かした体験価値の提供（導入機能） 湖面アクティビティ	本案に記載のとおり、湖面アクティビティとして、カヤックやサップ体験、釣り体験に取り組んでまいります。 なお、野岳湖は農業用のため池であることから、湖面の継続的な利用やそのための施設整備に関しましては、可能な範囲での実施に向けて研究検討してまいります。
45		レンタルボートを充実させてほしい。また、マイボートを降ろせるようにしてほしい。		
46		サップなどのアクティビティ体験を導入してほしい。		
47		サップやカヌーなどができればよい。		
48		サップやカヌーなどのアクティビティが出来たら良い。		
49		湖でサップやカヤックができるようにしてほしい。 レンタル施設もほしい。		
50		カヤックやサップが出来るように湖を開放してほしい。		
51		カヤックやカヌーも自由に漕げるようなグレンデを整備してほしい。		
52		湖面アクティビティは、カヤックやサップの持ち込みでの利用を可能とした施設を要望する。		
53		水質向上なども意識したペダルボートの導入を検討してほしい。		
54	18：新たな施設	ハギー体験ができる施設を設置してほしい。	－	全体的なスペースに限りがあり、また、管理運営も容易ではないことから、ハギーなどの車体を用いた施設の導入は予定しておりません。
55	19：イベント	もの作りや市民参加型の体験が無い。	P.13 ○森林や湖などの自然や地産品など地域の強みを活かした体験価値の提供（導入機能） 自然体験、食の体験、生物観察	自然体験や食の体験、生物観察においては、市民参加型の体験や学びの場となるように取り組んでまいります。
56		自然資源と共存するような体験や自然とともに暮らす方法について学ぶことが出来る場所にしてほしい。		
57	22：その他	耕作放棄地、空き家を活用した滞在型農園（菜園付き セカンドハウス）の整備を提案する。	－	ご意見につきましては、今後の参考として関係部局と共有いたします。
④新たな賑わいの創出（本案P.13）				
58	3：遊具	湖を渡るジップラインなどの遊具を設置してほしい。	P.13 ○あらたな賑わいの場の創出（導入機能） 自然共生型アウトドア施設	本案に記載のとおり、自然共生型アウトドア施設の導入に取り組んでまいります。 ご意見につきましては、実施計画を策定する際の参考とさせていただきます。
59	12：サイクリング	自転車用オフロードコースの整備をしてほしい。	P.13 ○あらたな賑わいの場の創出（導入機能） 自然共生型アウトドア施設	本案に記載のとおり、自然共生型アウトドア施設の導入に取り組んでまいります。 ご意見につきましては、実施計画を策定する際の参考とさせていただきます。
60		サイクリングロードの再整備で、MTBなどの趣味性の高いアクティビティをプランに取り込めないか。		
61		自転車練習広場を設置してほしい。		
62		野岳湖周辺は景観もすばらしく、サイクルアクティビティの拠点としてふさわしい地域であることから、計画に自転車の比重を高め、特徴をだしてほしい。		
63	18：新たな施設	アスレチックパーク施設を全面に押し出した施設整備が効果的である。原案のアウトドア施設の規模では中途半端である。	P.13 ○あらたな賑わいの場の創出（導入機能） 自然共生型アウトドア施設	ご意見につきましては、実施計画を策定する際の参考とさせていただきます。
64		乗馬体験ができる施設を作ってほしい。	－	スペースに限りがあり、また、管理運営も容易ではないことから乗馬体験施設の導入は予定しておりません。
65		乗馬を体験できるところを整備してほしい。		

意見番号	区分	意見(要旨)	本案の関係箇所	対応	
⑤アウトドア・スポーツを楽しむイベントの開催(本案P.14)					
66	19: イベント	サイクリング・ハイキングコースは、萱瀬ダム、黒木まで含めたコースがよいのではないかと。彼杵町のため池なども含めたコースとするなど近隣自治体と協力することも大事である。	P.14 ○アウトドア・スポーツを楽しむイベントの開催 (新たな機能の検討) サイクリングラリー、ウォーキングラリー	本案は、市内のアウトドアスポーツツーリズム拠点エリアの中で、野岳湖エリアを対象としております。 ご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。	
事業スキームの方向性(本案P.16)					
67	1: 全天候型遊戯設備	全天候型遊戯施設(運営会社の誘致)を要望する。	P.11 ○既存施設の再整備 (新たな機能の検討) 備太夫記念館	本案に記載のとおり、全天候型遊戯設備については、公設民営により、備太夫記念館内に導入することとしております。ご意見につきましては、実施計画を策定する際に検討させていただきます。	
68		全天候型遊具設備は、有料にしてもある程度大規模の施設を建設した方がよい。	P.16 ■事業スキームの方向性 (民間活用フィールド/スポット) 備太夫記念館		
69	20: 民間活力	PPPやPFIを活用してほしい。	P.16 ■事業スキームの方向性	民間活用による新たな魅力の創出に取り組んでまいります。	
70		油山市民の森のような民活手法を活用した長崎県を代表する魅力的な公園整備を期待する。			
その他					
71	4: キャンプサイト	オートキャンプ場には、AC電源や水道などの施設はつけないでほしい。車を横付けできる程度で十分である。	-	ご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。	
72	8: 抑制	野岳湖周辺環境整備に条件を付して、自然を身近に残し、自然を生かした取り組みとしてほしい。	-	ご意見につきましては、今後の参考として関係部局と共有いたします。	
73	21: 公園管理	キャンプ後のゴミを有料で処理してあげてもよい。	-	ご意見につきましては、管理運営についての参考とさせていただきます。	
74		予約システムをネットですることができるようにしてほしい。			
75		管理棟で薪やガス管が売ってあれば助かる。			
76		レイトチェックアウトとデイキャンプを15時半から17時に延ばしてほしい。			
77		中央サイトのトラロープは景観を損なっている。			
78		ゴミ回収を有料にできないか。			
79		ルール、マナー違反者に対して、デポジット制にして抑止効果を高めることができないか。			
80		キャンプ利用の市民割ができないか。			
81	22: その他	今ある自然を破壊しないようにしてほしい。	-	本案は、野岳湖エリアの自然を活かした環境整備を進めることとしており、事業の実施に際しては、自然環境の保全に十分配慮しながら、取組を進めてまいります。	
82		道路が狭く行楽シーズンに渋滞も発生しており、公園整備前に道路整備が重要と考える。また大型バスが通行できる道路幅も必要です。	-	ご意見につきましては、今後の検討事項として関係部局と共有いたします。	
83		野岳湖周辺道路の拡充が必要。			
84		道幅を広げてほしい。			
85		計画が成功することを楽しみにしています。			
86		森園公園に飲食施設やアクティビティ施設を入れることができないか。			-